

利用者のために

- 1 本書は昭和39.40年（または昭和39.40年度）の資料を中心に編さんしたものであるが、利用者の便を図るため、昭和30年前後までさかのぼり、また必要なものについてはそれ以前にさかのぼって市勢各般にわたる重要かつ基本的な統計資料を収録しました。
- 2 資料は、官公庁・民間団体ならびに庁内各局からの、報告によるもの、または当局において直接調査収集したものであります。
- 3 資料の出所名は、各表の下部に掲げ、報告書などによるものは、その書名を付記して利用者の便宜をはかることとしました。
- 4 資料は、ほとんど仙台市域を区域としていますが、「労働・社会保障」、「災害・治安」、「電気・ガス・上水道」などについては、一部市域外を含むものがありますから利用にあたっては特に注意して下さい。
- 5 資料について、さらに詳細な数字が必要な場合、あるいは疑義がある場合などは、本市調査統計課、あるいは各資料出所機関に照会して下さい。
- 6 統計表の一般的説明は各表ごとに頭注を付し、数字の単位については各表上部左端に注記しましたが、一見して明らかなものは省略しました。なお、数字の単位未満については、4捨5入、あるいは切捨てである箇所もあるので、総数と内訳の計が一致しない場合もあります。
- 7 行財政規損の比較的類似した各都市（特に必要なものについては全国・宮城県）の主要事項については巻末に一括して掲げ、利用者の便宜をはかることとしました。
- 8 統計表中「年」とあるのは歴年、「年度」とあるは4月から翌年3月までの期間を示し、また「何年・月末」、「何月何日」とあるのはそれぞれの現在日を示します。
- 9 統計表中の符号の用法は次のとおりであります。

「0」……………単位未満

「—」……………該当数字なし

「…」……………不詳

「x」……………該当数字はあるが、発表にさしつかえのあるもの。